

石川中学校の状況

石川町教育委員会

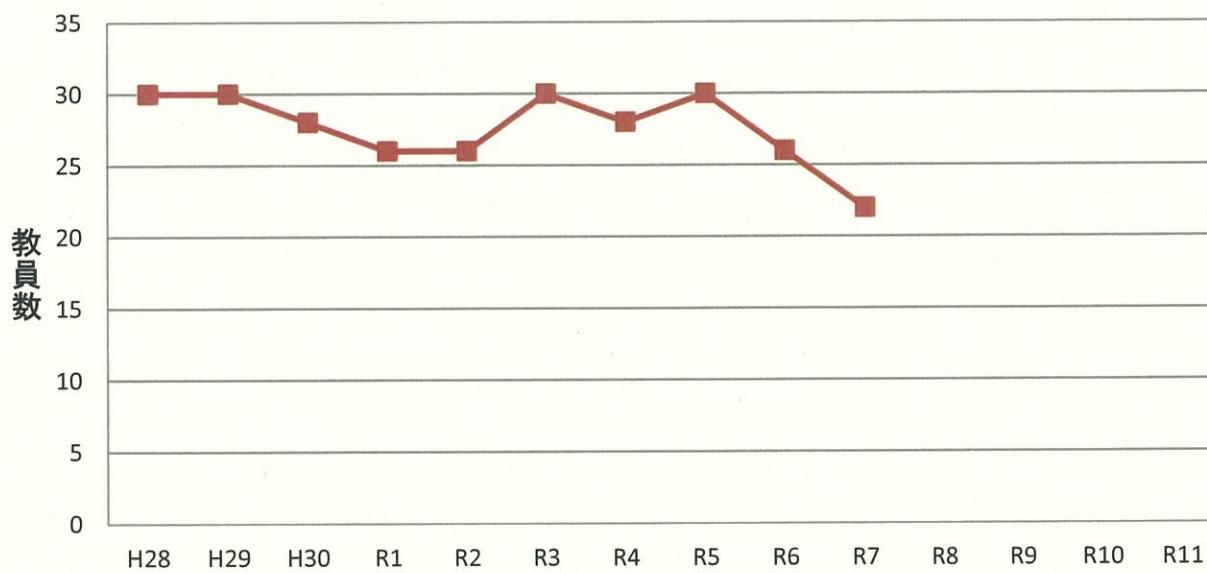
年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
生徒数	407	407	360	340	309	353	360	366	337	311	299	264	257	248
学級数	17	16	14	13	12	15	15	16	14	13	-	-	-	-
教員数	30	30	28	26	26	30	28	30	26	22				

※ 数値は学校基本調査による。

※ 令和6年度までの教員数は、教員定数及び加配を含む。

※ 令和7年度の教職員数は、教員定数のみを表記。

石川中学校教員数



令和6年度 石川中学校部活動一覧(1・2年生)

	No.	部活名	部員数	備考
常設部	1	野球	男 8 女 2	
	2	バレーボール	女 18	
	3	卓球	男 18 女 14	
	4	サッカー	男 12	
	5	ハンドボール	男 18 女 23	
	6	バスケットボール	男 16 女 6	
	7	ソフトテニス	男 14 女 15	部活動指導員による指導
	8	剣道	男 6 女 1	
	9	柔道	男 2 女 1	
	10	陸上競技	男 3 女 6	部活動指導員による指導
文化部	11	弦楽	13	部活動指導員による指導 地域移行等に向けた実証事業(土日)
	12	美術	10	
特設部	1	陸上競技		
	2	駅伝競走		部活動指導員による指導
	3	水泳	—	
	4	スケート	—	
	5	合唱		

- 希望制(所属なしは10名)
- 地域のスポーツ団体に所属している場合も部活動と認める。(1名)



文化部活動の地域移行等に向けた 実証事業事例集

～令和5年度「文化部活動改革（部活動の地域移行に向けた実証事業及び地域文化クラブ推進事業）」より～

文 化 庁

令和6年8月



No.5-1

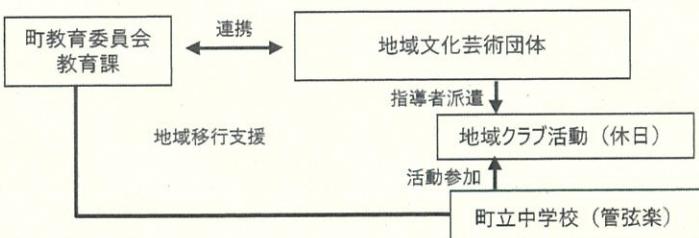
福島県石川町

I. 基本情報

運営主体：石川町

事業目標：地域の文化芸術団体から知識と技術を有する指導者を派遣し、生徒の技術及び意欲の向上を図るとともに、顧問教員の負担軽減を図るため

団体・組織等の連携



II. 活動概要・取組

地域文化芸術団体と連携を強化し、休日の部活動の活動日程や関係機関等との連絡調整、指導者派遣等の役割を担う調整役を確保した。

関係機関の役割分担を明確化することで連携が図れ、情報共有ができ、共通した指導内容で指導することができた。

活動種別

管弦楽

運営形態

地域移行：市区町村運営型

活動場所

学校

鍵、校舎管理の工夫・現状

顧問が管理者

参加生徒の基本情報

人 数：18名

活動日：月2回 土曜日

活動時間：3時間

指導者の基本情報

地域文化芸術団体団員

活動財源・自己調達財源

文化庁事業委託費 63万円

III. 成果

休日の部活動に地域団体から指導者を派遣した。

専門的な知識・技術を有する外部指導者による指導により、生徒の技術や意欲の向上が図られた。また、広く地域の人たちと交流することで、地域交流や世代間交流の場にもなった。

地域の協力が必要となる事業であることから、今後の方向性や持続可能な活動方法などを示す必要がある。令和5年度実施したことで分かった課題等に対して、協議・検討し、負担のない部活動の地域移行を進めていく必要があると考える。

IV. 課題と今後の方針

1) 顧問の負担を軽減するため、学校外を活動場所とした場合、楽器の搬送や管理方法、施設費用経費など、地域の文化芸術団体や参加している生徒、その保護者への負担を軽減する方法も考える必要がある。

2) 外部指導者の継続した確保が図られる仕組みや体制づくりが必要である。

3) 関係機関の調整を行うコーディネーター役の人材を確保することは、円滑な活動につながると思われるが費用の負担が生じる。



石川中学校弦楽部・石川フィルハーモニック 合同演奏会を開催

石川中学校弦楽部と石川フィルハーモニック（岩谷和春団長）の合同演奏会が、11月10日に石川小学校クリスタルホールで開催されました。

当日は、石川中学校弦楽部、石川フィルハーモニック、石川ジュニアフィル（小学生・高校生）がヴァイオリニストの吉井雅子氏をソリストに迎え、本物の演奏に触れながら迫力ある演奏を行い、観客を沸かせました。

石川中学校弦楽部と石川フィルハーモニックは、福島県の実証事業に基づき、休日の学校部活動の地域移行に向けて取り組みを行っています。

【広報いしかわ：令和7年1月1日発行】



【クリスマスコンサート：令和6年12月21日 会場：モトガッコ】